

HCL information

新規検査項目のご案内

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
 このたび、新たに下記項目の受託を開始することとなりました
 のでご案内申し上げます。
 当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
 を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、
 よろしく申し上げます。

敬具

記

- 検査開始日 : 2022年 7月 19日 (火) 受付分～
- 新規受託項目 : 下記参照

検査項目名	Ig-D
項目コード	0704
検査材料	血清 0.5mL
検査方法	ラテックス凝集比濁法
基準範囲	12.6以下 (mg/dL)
所要日数	3～4日
実施料	38点 (免疫学的検査: 144点)
委託先	BML

免疫グロブリン (IgD) は1965年にRoweらによって多発性骨髄腫患者の血中より発見された微量の免疫グロブリンです。IgDは形質細胞 (成熟B細胞) により産生され、その基本構造は他の免疫グロブリンと同様に2本のH鎖と2本のL鎖からなり、抗体産生誘導や呼吸器感染防御に関与していると考えられておりますが、詳細は不明です。血中IgD濃度はIgD型多発性骨髄腫およびその類縁疾患で著明に増加することが知られており、診断補助や経過観察に用いられています。2019年に測定試薬販売中止のため本検査は受託中止となっておりますが、この度、販売中止された測定試薬と同一の試薬が販売再開されたため、受託を再開いたします。